

2024年12月27日

各位

Global X Japan 株式会社

【2024年の投資結果の振り返りと2025年の展望に関する調査】

今年の投資の自己採点、投資中・上級者はやや高評価、初心者は中間的評価が最多。

2024年、2025年共に投資意欲が強い傾向に。

日本で唯一のETF専門資産運用会社であるGlobal X Japan 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 姜 昇浩）は、全国の投資初心者から上級者*の男女331名を対象に、2024年の投資結果の振り返りと2025年の展望に関する調査（2024年12月2～4日調査実施）を行いました。

*回答者に自身の投資経験を投資初心者・中級者・上級者の中から選択いただき集計。

■調査背景

新NISAがスタートした2024年の投資結果は？

新NISAがスタートし、資産運用への注目度が高まった2024年もあかわらずか。投資家の皆さんは、2024年の資産運用の結果をどのように評価するのでしょうか。

今回は、投資家の皆さんに今年の投資結果を振り返る調査を実施しました。また併せて、2025年の運用方針についてもお聞きしました。

■調査サマリー

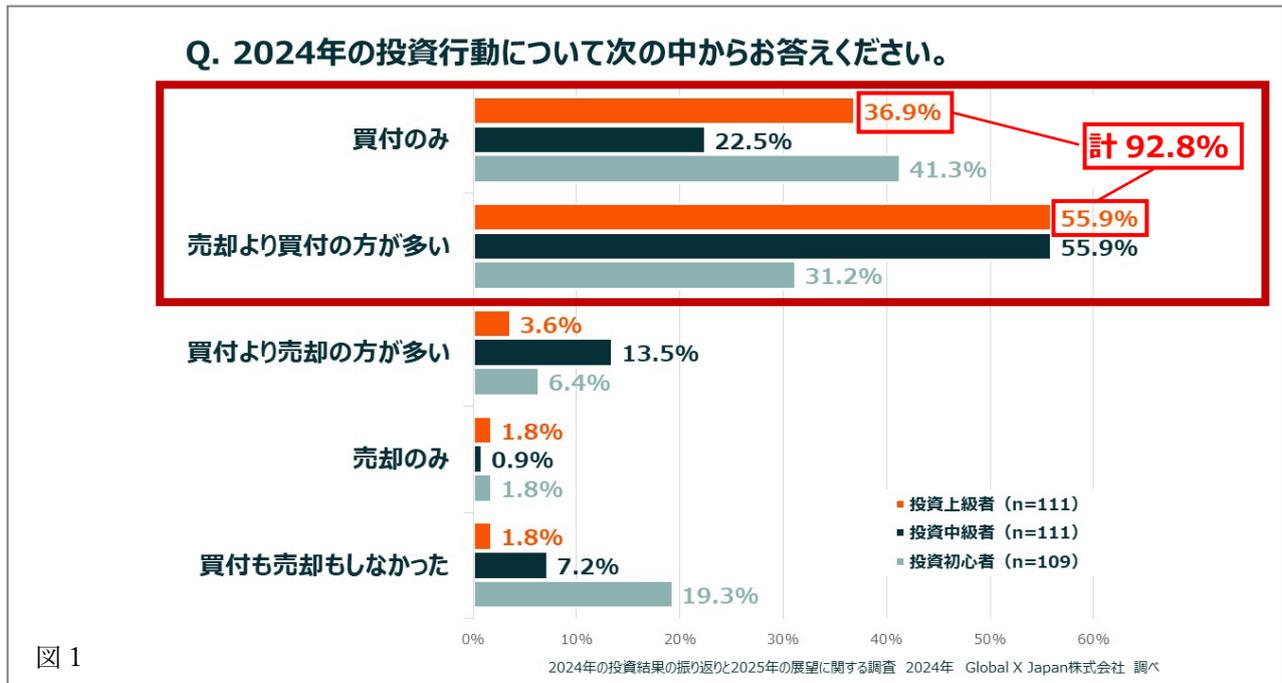
- 2024年の投資は買付志向が強かった傾向。投資上級者は9割以上が買付志向に。
- 投資の自己採点は投資中・上級者はやや高評価、初心者は中間的な評価が最多に。
- 高評価の理由1位は、投資中・上級者は「保有商品の評価額上昇」。
初心者は「積み立て投資の実行」ができたことを評価。
- 2024年に保有した投資商品のテーマ、人気は「高配当」「半導体」。
投資初心者は「テーマ投資はしていない」が約半数とステップアップ余地も。
- 2025年も買付志向続く。一方、投資初心者の3割弱は未検討。

■調査結果詳細

2024年の投資は買付志向が強かった傾向。上級者の9割以上が買付志向に。

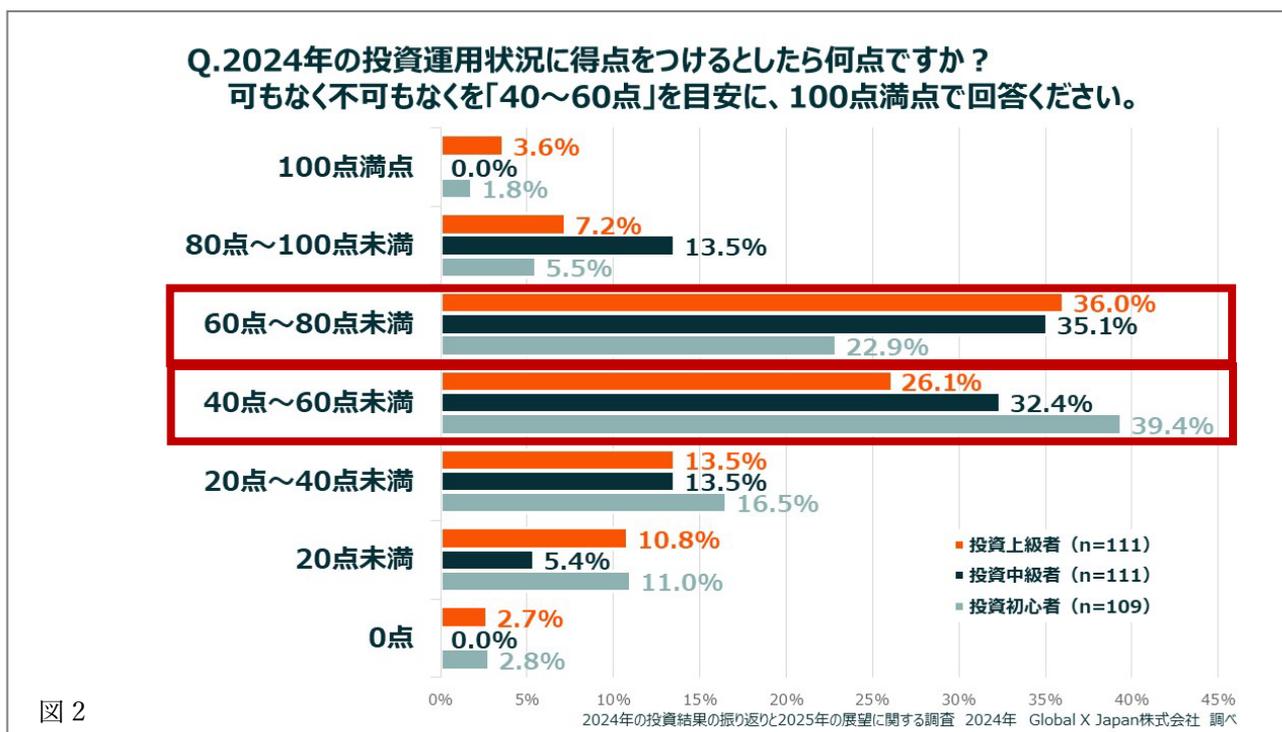
2024年の投資行動について、投資経験に関わらず「買付のみ」「売却より買付の方が多い」と回答した人の割合が、「売却のみ」「買付より売却の方が多い」と回答した人よりも多く、全体的に買付をした人の割合が高かったことがわかりました。

特に上級者では9割以上が買付>売却の結果となりました。(図1)



2024年の投資の自己採点。投資中・上級者はやや高評価、初心者は中間的な評価が最多に。

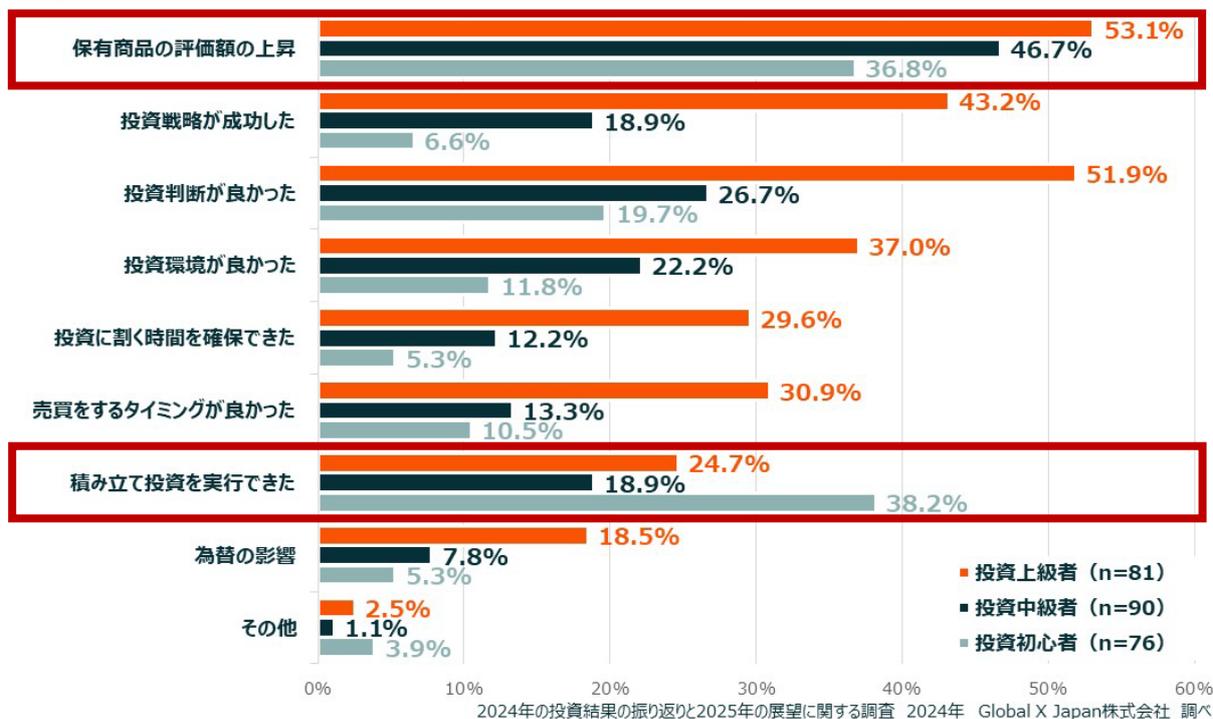
2024年の投資運用状況の自己採点は、投資中・上級者はやや高評価となる「60点～80点未満」を選んだ人の割合が最も多く、一方で投資初心者は「40点～60点未満」を選んだ人が最も多い結果となり、投資経験の差が回答に反映されました。(図2)



自己採点の理由について聞くと、40点以上と回答した人から最も多く挙げられたのは、投資中・上級者ともに「保有商品の評価額の上昇」でした。また、投資初心者は「積み立て投資を実行できた」と回答した人が最も多く、コツコツ投資を続けられたことを評価する結果となりました。

一方、低評価となる40点未満と回答した人は投資経験を問わず「投資判断が悪かった」の回答が最も多くなりました。

Q. 得点の理由を教えてください。(40点以上の選択肢を選んだ人)



Q. 得点の理由を教えてください。(40点未満の選択肢を選んだ人)

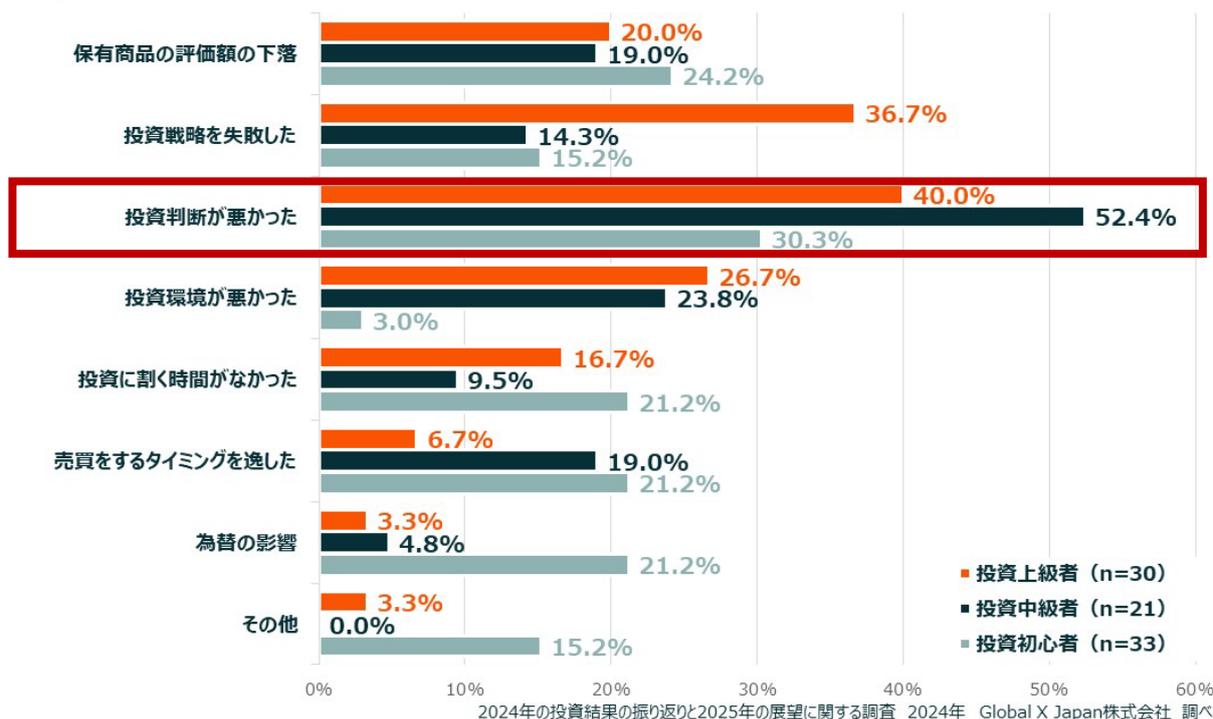


図 3

2024年に保有した投資商品のテーマ、人気は「高配当」「半導体」
 投資初心者は「テーマ投資はしていない」が約半数と、ステップアップの余地も

2024年に保有した投資商品のテーマは、いずれの投資経験者も「高配当」「半導体」の回答が多い結果となりました。一方、投資初心者は「テーマ投資はしていない」を選択した人が45.0%と高く、次の投資ステージへのステップアップの余地があることもわかりました。

Q.あなたが2024年に保有している/していた投資商品のテーマで当てはまるものを全て選んでください。※個別株、投資信託、ETFは問いません。

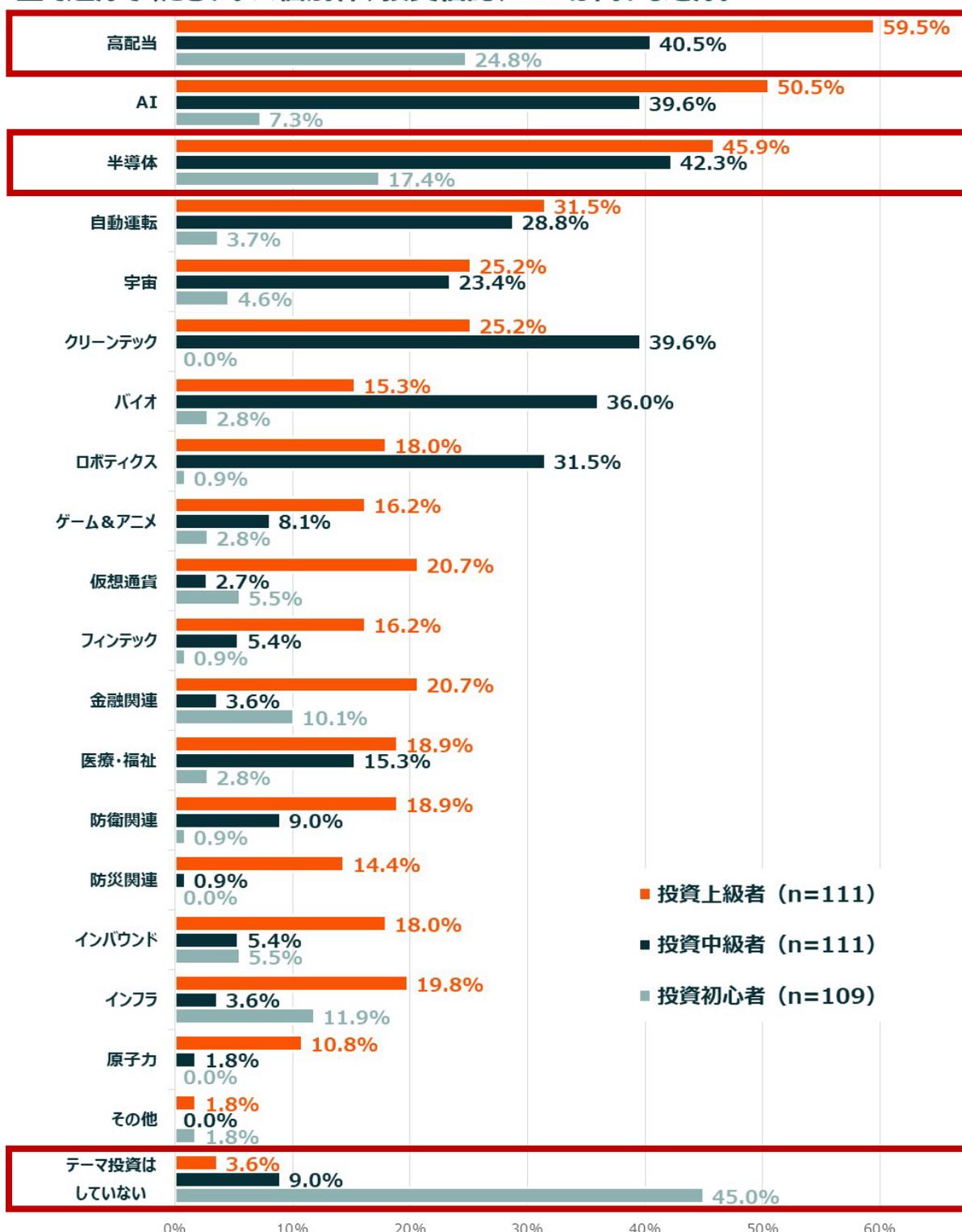
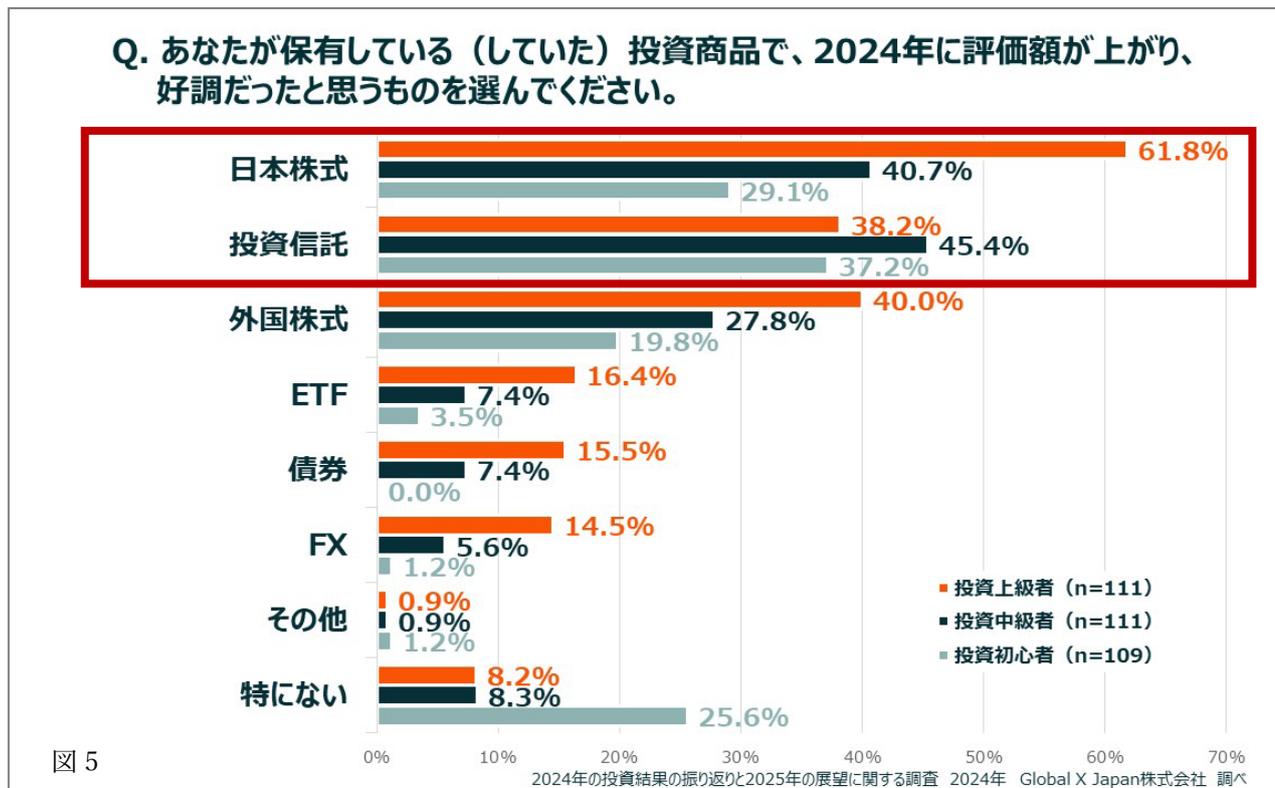


図 4

2024年好調だった投資商品、上級者は「日本株式」、初心者・中級者は「投資信託」

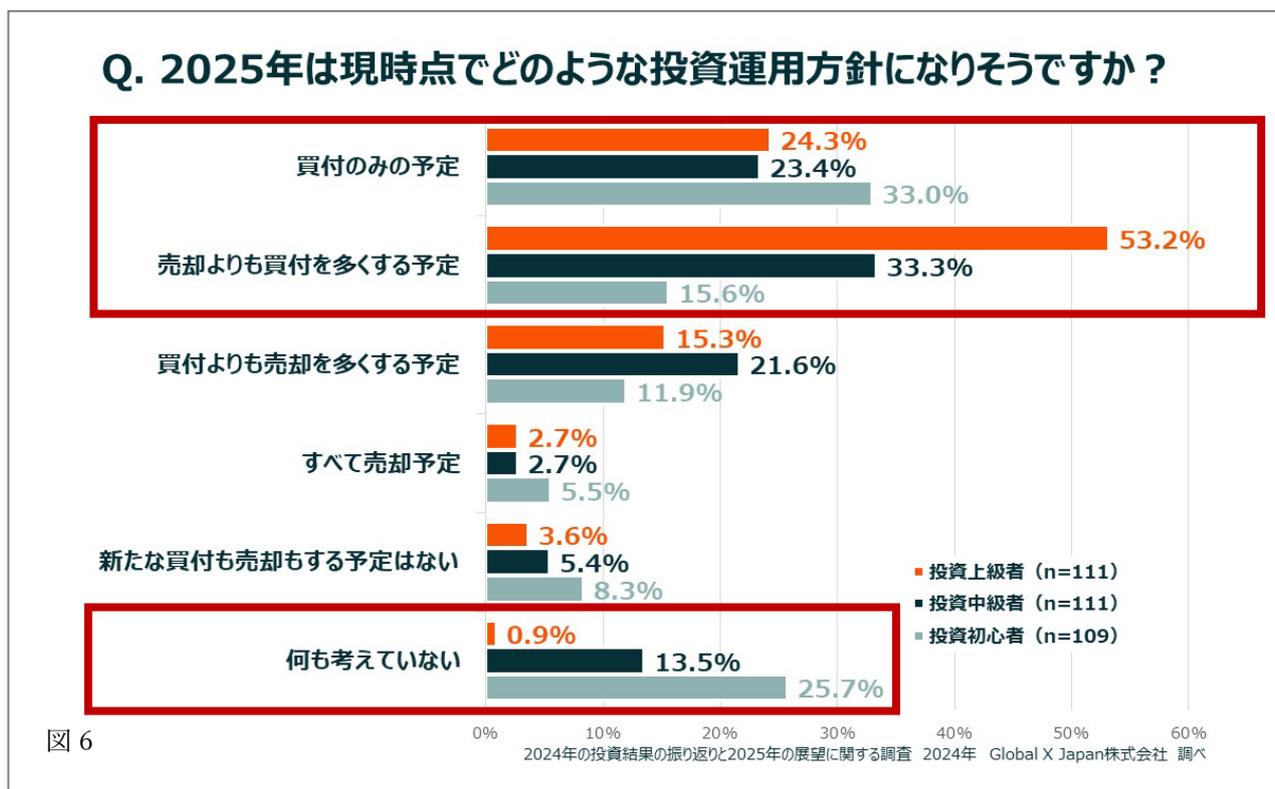
2024年に保有した投資商品の中で好調だったものとして、投資上級者からは「日本株式」が、投資初心者・中級者からは「投資信託」が最も多く回答されました。(図5)



2025年も引き続き買付志向。一方、投資初心者の3割弱は未検討。

2025年の投資方針については、投資上級者は「買付のみの予定」「売却よりも買付を多くする予定」を選んだ人が約8割、中級者は約6割、初心者は約5割となり、全体的に来年も引き続き買付志向であることがわかりました。

一方、「何も考えていない」との回答は投資初心者では3割弱にのびりましたが、投資上級者では1%未満であり、投資経験の差が際立つ結果となりました。(図6)



■当社コメント

- ・2024年は新NISA初年度であり、多くの方が資産運用に積極的であった印象です。夏に株式市場の歴史的な暴落があったものの、多くの方が投資を継続し、一定の成果が出ていることが伺えました。
- ・また投資テーマとしては「高配当」「半導体」の人気の高い一方、投資初心者は「テーマ投資はしていない」との回答も半数程度ありました。今後、投資初心者の方が投資経験を積む中で、どのようなテーマに興味を持つのか注目です。
- ・当社では現在49本のETFラインナップを揃えており、テーマ型投資を強みとしています。投資テーマで人気のある「高配当」「半導体」関連はもちろん、アンケートの回答群にもあったAI・自動運転、ゲーム&アニメ等、幅広い銘柄を取り扱っています。引き続き、投資初級者から上級者の方まで、幅広い投資家の皆さんのポートフォリオに組み込んでいただける商品開発を進めてまいります。

■調査概要

調査方法：インターネット調査

調査期間：2024年12月2日～4日

調査対象：全国の投資運用に取り組む男女

有効回答：331名（投資上級者 111名、投資中級者 111名、投資初心者 109名）

※回答者に自身の投資経験を投資初心者・中級者・上級者の中から選択いただき集計

■ETFとは

ETFとは「Exchange Traded Fund」の略称であり、日本語では「上場投資信託」といいます。株式と同様に取引所で柔軟に売買が可能で、投資信託と同様に一度の取引で複数銘柄に分散投資を行う金融商品です。

【Global X Japan 株式会社 企業紹介】

当社はGlobal X Management Company, Inc.、株式会社大和証券グループ本社、および大和アセットマネジメント株式会社の合併会社です。成長テーマ型、インカム型、コア型といった革新的なETFラインナップを揃える、日本で唯一のETF専門資産運用会社です。

Global X Japan 株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3174 号

一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人投資信託協会会員

当社 Web サイト: <https://globalxetfs.co.jp/>

以 上

本件に関するお問い合わせ先は以下の通りです。

<報道関係者の皆さま> info@globalxetfs.co.jp

<投資家の皆さま> GXJ_cs@globalxetfs.co.jp